

仲道郁代プロデュース 第7回 三善晃記念

響き合うピアノ

—— 実施報告 & 演奏会 ——



©Kiyotaka Saito



武井 紫音

新潟大学教育学部
音楽教育専修 1年



舟山 颯人

東京藝術大学音楽学部
楽理科 3年



「響き合うピアノ」とは

作曲家の故三善晃〈(公財)長岡市芸術文化振興財団 元芸術顧問〉が企画したマスタークラスとコンサートを併設した人材育成事業を、仲道郁代プロデュースにより開催するものです。

ピアノの演奏技術の向上だけでなく、音楽による社会に資する人材を育成することを目的としています。

昨年様子は
こちら



阿部 大地

くらしき作陽大学大学院音楽研究科
モスクワ音楽院特別演奏コース 1年



久保 綺美

桐朋学園大学大学院音楽研究科
修士課程 3年



安田 梨乃
(第4期)

鈴鹿工業
高等専門学校卒業



松本 色葉
(第5期)

桐朋女子高等学校音楽科
(男女共学) 3年



杉原 愛子
(第6期)

秋田県立
秋田北高等学校 3年

Program

- ごあいさつ 仲道郁代
- 「響き合うピアノ」事業実施報告
- 受講生による演奏

- 武井 紫音 ●メシアン／8つの前奏曲集より 第1曲「鳩」
4つのリズムエチュードより「火の島」
●シューマン／ピアノソナタ 第3番 短調 Op.14 (1853年版)
第1楽章、第4楽章
- 舟山 颯人 ●シューベルト／即興曲 第3番 変ロ長調 Op.142-3
●ショパン／バラード 第4番 短調 Op.52
- 阿部 大地 ●リスト／超絶技巧練習曲より 第2番 イ短調 S.139
巡礼の年 第2年「イタリヤ」より
“ダンテを読んで—ソナタ風幻想曲” S.161-7
- 久保 綺美 ●バッハ＝ブゾーニ／シャコンヌ 二短調 BWV1004

※曲目・曲順は変更になる場合がございます。

● 修了生による演奏

安田 梨乃 (第4期) 松本 色葉 (第5期) 杉原 愛子 (第6期)

※曲目等の詳細は決まり次第ホームページでお知らせします。

2026. 3. 8 日

開場 / 13:30

開演 / 14:00

主催

(公財)長岡市芸術文化振興財団、(一社)音楽がヒラク未来

お問い合わせ

(公財)長岡市芸術文化振興財団 事業課 (長岡リリックホール内)
TEL.0258-29-7715 (9:00 ~ 18:00 / 休館日を除く)

長岡リリックホール・コンサートホール

入場無料 全席自由

※未就学児入場不可



文化庁文化芸術振興費補助金
劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



長岡リリックホール
Nagaoka Lyric Hall

Profile



武井 紫音 TAKEI Shion

第38回草津夏期国際音楽アカデミー遠山基金奨学生。Anthony Spiri 教授マスタークラス修了。東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト2018 in 仙台」選抜。2024年文部科学省「トビタテ留学 Japan」奨学生、Uttwil マスタークラス（スイス）にてBenjamin Moser 教授クラス修了。また、ドイツ公立音楽学校にて教育活動に参加。第38回長野県ピアノコンクール高校生の部最優秀賞受賞。幼少より母のピアノ指導を受け、15歳より内藤 Fendrich 祐紀子氏よりレッスン受講。2025年米国ギルド・検定試験 High School Diploma 取得。現在新潟大学教育学部音楽教育専修 1 年在学中。鈴木賢太教授に師事する。



舟山 颯人 FUNAYAMA Hayato

福島県出身。現在、東京藝術大学音楽学部楽理科 3 年次に在学中。これまでに、第24回福島県ジュニアピアノコンクール上級金賞、第21回ショパン国際ピアノコンクール in Asia アジア大会銀賞、第29回東北青少年音楽コンクールピアノAコース金賞、第11回東京国際ピアノコンクール大学2年生の部審査員賞、第69回全東北ピアノコンクール入選等。交流の響き2019 in かわさきに福島県代表として出演。大学ではソロ活動に加えて声楽伴奏にも力を入れており、オーディションの伴奏やオペラの稽古ピアニストを数多く担当している。これまでにピアノを猪狩久美子、木下順子、梅田智也、山城浩一の各氏に師事。



阿部 大地 ABE Daichi

福島県郡山市生まれ。見附市立見附小学校及び見附中学校卒業。新潟県立新潟中央高校音楽科卒業。くらしき作陽大学音楽学部モスクワ音楽院特別演奏コース卒業。現在、くらしき作陽大学大学院音楽研究科モスクワ音楽院特別演奏コース1年に在籍。2025年第1回湘南国際音楽コンクールにて一般の部第1位。及び全部門総合にて準グランプリ（グランプリなし）。併せて河合楽器賞、ロータリー賞、リュトウコフ賞を受賞。2023年第25回ショパン国際ピアノコンクール in Asia 全国大会にて銀賞、アジア大会奨励賞を受賞。2025年第33回ヤングアーティストピアノコンクール独奏部門Sグループにて入賞を受賞。第12回スイス国際音楽オンラインコンクール S1 ピアノカテゴリー第1位併せて全カテゴリーから選抜されるキャリアプロジェクト賞受賞。これまでにピアノを遠藤吉比古、渡部昌之、関本智恵子、ドミトリー・リュトウコフ、アンドレイ・ミキタ、アントン・イグブノフ、ダリヤ・クジナに、室内楽をアレクサンドル・ヴェルシーニン、パーヴェル・シャツキーに伴奏法をエレナ・サヴェリエワに師事。



久保 綺美 KUBO Asumi

5歳よりピアノを始める。これまでに、第7回フレッシュ横浜音楽コンクールD部門 金賞（銀賞、銅賞なし）、審査員特別賞受賞。第1回ヤマハジュニアピアノコンクールD部門第1位。第23回ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 大学生部門全国大会 金賞。アジア大会 銀賞。学内優秀者によるカワイ表参道ランチタイムコンサート出演。第44回霧島国際音楽祭にてエリソ・ヴィルサラーゼ氏のクラスを受講。これまでに矢野ひろみ、佐藤俊、現在、仲道郁代、上野久子、長谷正一各氏に師事。桐朋学園大学を経て、現在同大学院修士課程3年に在籍。



安田 梨乃 YASUDA Rino

三重県出身。鈴鹿工業高等専門学校卒業。第10回ヨーロッパ国際ピアノコンクール in Japan 全国大会ディプロマ賞、第23回ショパン国際ピアノコンクール in Asia 地区大会銀賞、第26回ショパン国際ピアノコンクール in Asia オンライン決勝大会奨励賞、第16回ベーテン音楽コンクール全国大会第2位、第3回トバイアス・マティ記念ピアノコンクール第1位、第27回日本演奏家コンクール全国大会第2位、第26回大阪国際音楽コンクールファイナル第2位。現在、葛巻佳子氏、金山正一氏に師事。「響き合うピアノ」第4期修了生。



松本 色葉 MATSUMOTO Iroha

2007年神奈川県平塚市生まれ。3歳よりピアノを始める。かながわ音楽コンクール ユースピアノ部門において、第35回小学校高学年の部優秀賞受賞、第38回および第39回中学生の部特選。第12回（2021年度）日本パッサコンクール高校B部門全国大会金賞受賞。ひらしん平塚文化芸術ホール「PLAYERS BANK—まちとアーティストをつなぐサービス—」アートパートナー。これまでに、寺本準子、小林順子の各氏に師事。現在、三原未紗子、仲道郁代の両氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）3年に在学中。「響き合うピアノ」第5期修了生。



杉原 愛子 SUGIHARA Aiko

秋田市生まれ。第24回秋田県青少年音楽コンクール中学生の部最優秀賞及びピアノ部門グランプリ。東京藝術大学音楽学部「早期教育プロジェクト2021 in 仙台」にて坂井千春氏の公開レッスンを受講。第40回JPTA ピアノオーディション全国大会高校生部門優良賞。第69回全東北ピアノコンクール入選。第24回ショパン学生ピアノコンクール in TOHOKU 高校生の部金賞。第9回ソナタコンクール本選ソナタ全楽章部門銅賞。第34回日本クラシック音楽コンクール全国大会ピアノ部門高校女子の部第3位。現在、仲道郁代、大谷祥子の両氏に師事。秋田県立秋田高等学校3年在学中。「響き合うピアノ」第6期修了生。



〈進行〉高見 秀太郎 TAKAMI Shutaro

大阪府出身。桐朋女子高校音楽科・桐朋学園大学音楽学部を経て、宮城教育大学教職大学院修了。第19回日本クラシック音楽コンクール最高位、世界クラシック第2位。モーツァルト国際夏季アカデミーコンクール入賞。高校・大学卒業演奏会、日本調律師協会新人演奏会出演。全国各地で70校以上の学校音楽ワークショップを実施するほか、子どもから高齢者まで様々なコミュニティをつなぐ音楽環境づくりを行っている。一般社団法人音楽がヒラク未来 スタッフ、一般財団法人 100 万人のクラシックライブ 運営メンバー・ピアニスト。

「音楽がヒラク未来」とは

「クラシック音楽を好きな人たちがその世界を楽しむにとどまらないクラシック音楽の味わい方」を広く社会に提案するために、仲道郁代が発起人・芸術監督となり、2016年より、東京都、上田市、北九州市、札幌市で「フォーラム『音楽がヒラク未来』」を開催。その後、関係各位からのご要望を受けて2018年9月に一般社団法人音楽がヒラク未来を設立。ホール、劇場、教育機関等の壁を超えて、クラシック音楽を社会に開いていく試みを提案、検証する活動を行う。